

形成外科

研修医

春谷千智

▶出身地 新潟県
▶出身大学 山形大学



救急外来で外傷の患者さんが来たときに
「どんな風に縫合すればいい？」
「消毒や軟膏は何を選ぶ？」
 …なんて、必ず1度は悩んでしまいます。
 形成外科で縫合や創処置の基本を
 学んでみませんか？
生きた知識と技術が学べます！

▶▶▶どんなキズあとになる？

出題

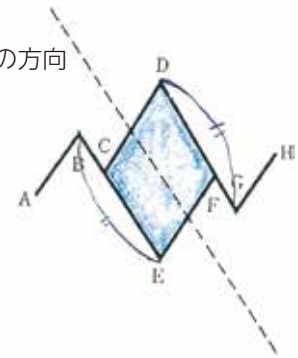
形成外科指導医

上 條

正

菱形の欠損部分DCEFがある。この両側にそれぞれ、菱形の1辺の延長線上に三角皮弁ABC、DGHを作図する。このときBEとDGは等長とし、DEよりわずかに短く作図する。また、BEとDGを、できるだけ皮膚の皺の方向に一致するようにする。
 皮弁移動後の出来上がりの図を完成させなさい。

皺の方向



脳神経外科

研修医

平井基晴

▶出身地 富山県
▶出身大学 新潟大学



当院脳外科では手術はもちろん、神経初見の取り方から腰椎穿刺や穿頭ドレナージの手技、手術など、幅広い技術を学ぶことができます。また、頭部画像にも沢山触れることができ、分からないところは先生方がいつでも丁寧に教えてください。
脳外を回れば、もう脳卒中がこわくない！！



▶▶▶帰していい？

出題

脳神経外科指導医

谷 口 禎 規

症例) 60歳男性。酔って自宅の階段の途中から転倒した。
 診察時、酔っているが、意識はほぼ清明で、神経学的脱落症状なし。
 受傷前後の記憶は曖昧。頭部CT施行した。診断は？

